

患者様お手製による

神社がお目見えしました！



新たな年を迎えてなお、コロナ禍による様々な自粛を余儀なくされている日々が続いております。初詣に行くことのできない当院のスタッフや患者様のためにと、患者様が段ボールや画用紙でデイルームに神社を作ってくださいました。柿生神社と命名されたそうです。賽銭箱がないことを伺うと、お金ではなく気持ちでお参りするものだから、あえて置いていないと仰られました。

境内には、リハビリテーションやレクリエーションの中で作られた作品の数々が飾られ、新年を華やかに彩られています。聖徳太子や可愛らしい犬の塗り絵の作品で、神様や狛犬を演出され、なんと鈴も鳴らせます！

神社脇には大きな紙に、患者様自筆でメッセージも。こちらは出退勤をするスタッフへ、デイルームから応援旗のように振ってくださっているとのことで大変感激いたしました。

スタッフ一同、温かな気持ちに感謝し、患者様方のお心に寄り添えるよう努めて参ります。

